

## 2016年度シリーズ開幕。参加者記録更新の33名が賑やかに初投げに挑戦!

新年早々うれしいニュースです! 幸先よく1月も4名の新入部員を迎え、とうとう40名の大所帯部会となりました。4名で発足した2008(H20)年3月から数えて8年、10倍に育ったこの部の部会活動がこれまで以上に活発になってくれそうな予兆を感じた一日となりました。

お正月中穏やかだったお天気が前日の18日には一変して関東地方全域に大雪警報が出る始末でしたが、寒暖風雪には全く関係無しボウリング場には、唯一前日の雪掻き後遺症で優勝候補筆頭の岡元孝一さん(前橋市在住)が急遽無念の欠場となったほかは登録部会員の8割を超える33名の参加となりました。

昨年度の二強に輝いた岡元、武富両名が不参加となったこの日の優勝は、やはりこの人萬羽進さん。またしても2位に甘んじた杉山に、もう一步で優勝を逃している手塚敏文さんが3位という結果に終わりました。

また、お正月に相応しく“お年玉ポイント2倍デー”として、1~5位までの順位賞に今年度から加わった飛賞10本(7位,10位,15位,20位,25位,30位,BB賞,当日賞,2016年賞,平成28年賞)の全てが2倍となる大盤振る舞いの結果は添付別紙の「例会成績表」の通りです。とくにご覧ください。

### 新年懇親会は、さらに賑やかに!

この宴を楽しみに集った仲間も33名。

(実は二人の顔ぶれが入れ替っていますよ?)

熱戦の後は恒例の「2015年度各賞表彰」を兼ねた「新年懇親会」を品川プリンスホテル内の“シェール”で開催。

一年ぶりのボーナス(賞金)に一喜一憂し高橋充さんの軽快な司会進行で、2時間半は目出度くお開きとなりました。

その間、白山市観光特使の肩書を持つ牧野達裕さんからは、昨年北陸新幹線の開通に沸く“北陸三県”のお土産抽選会が、また杉山からは、ボウリング



が生涯スポーツであることを証明する貴重な資料[長寿ボウラー番付](平成27年度男性編;日本ボウリング場協会)をご紹介します。80歳でやっと前頭という番付表中には101歳の横綱を筆頭に、2000人を超えていることに関心が集まりました。なお、[長寿ボウラー番付]については、また号を改めてご紹介してみたいと思っています。

最後は、全員が自己紹介を兼ねての“フリートークタイム”。楽しいひと時を共有する宴となりました。

さてと、お待ちかねのリレートークにはレディースボウラー坂本洋子さんの登場です。創部直後の第3回目例会から参加をしてきた同期入部のお一人です。いつも笑顔を絶やさず“云うことを聞いてくれ!”とボールに囁きかけている声が聞こえて来そうな一文です。どうか楽しいボウリングを続けてくださいね。

#### 私の奮投ならぬ奮闘記

リレートーク ⑫ 坂本洋子

私が初めてボウリング場のレーンに立ったのは、このOB,OG会のボウリング部会に入部してからなんです。少しドキドキしながら、1,2,3 それっ! とばかりに、それも皆さんのポーズを見習いながら。

最初はスコアが100点に満たなくてもヤッターの気分でした。でも、段々と欲が出てきて120点,130点が出せぬものかとレーン上の三角マーク(注:スパットと言います)や“倒してごらんさい”と云わんばかりに立ち並ぶピンを睨みます。時々「あーあっ勿体ない」の声を背後に聞きながら左へゴロゴロ、右へゴロゴロと、なかなかカーンと言う快音が響きません。

正直言って私も格好良くハイタッチをしたいのにね! でもまあいっかー。という感じで二ヶ月に一度の部会を楽しんでいます。不思議な事に筋肉痛にもなりませんよ!

今は別件で痛めた肩の様子を見ながらの参加ですが、これからも頑張ります。

それから余談ですが、OB・OG会の行事に参加しているお蔭でしょうか? 得していることがあります。

OB・OG会の伝達手段としてメールが採用されたのがキッカケでパソコンに初挑戦中です。携帯メールと違いまだまだ四苦八苦していますが、新しい事への挑戦は、ボケ防止? いーえ楽しいもの、と頑張っています。

部会の皆様、これからもどうぞよろしくお願いたします。

※こんな部会に仲間入りされたい方は添付の「2016年度競技及び表彰規定」をご覧になり、事務局へお申し込みを!

平成28年1月24日

杉山光司記

2016年度第1回(1月19日)  
 関東大和ハウスOB・OG会 ボウリング部会 成績表

順位	会員名	3G スコア	アベレ ージ	HC ×3	トータ ル	ハイゲ ーム	ストラ イク	ス ペ ア	ガ タ ー	次回 HC (1G)	お年玉 各賞
1位	萬羽 進	463	154.3	60	523	171	7	13	1	14	優勝
2位	杉山 光司	492	164.0	☆30	522	196	8	13	0	☆6	2位
3位	手塚 敏文	448	149.3	30	478	164	5	15	0	13	3位
4位	牧野 達裕	412	137.3	60	472	167	9	7	1	20	4位
5位	大澤 秀一	416	138.7	45	461	172	3	13	0	15	5位
6位	高橋 充	414	138.0	45	459	140	6	11	0	15	
7位	志村 孝次	458	152.7	0	458	157	8	11	0	0	7位
8位	小泉 元二	404	134.7	45	449	145	7	7	0	15	
9位	的場 幸枝	355	118.3	90	445	124	2	11	0	30	
10位	高梨 政子	353	117.7	90	443	137	3	10	3	30	10位
11位	森 和晴	409	136.3	30	439	168	7	10	0	10	
12位	板井 泰康	408	136.0	30	438	172	5	11	1	10	
13位	重村 俊夫	406	135.3	30	436	173	5	11	1	10	
14位	中村 信之	374	124.7	60	434	160	4	9	0	20	
15位	鈴木 雅生	385	128.3	45	430	141	2	13	1	15	15位
16位	豊田 利夫	366	122.0	45	411	125	4	7	0	15	2016賞
17位	宮川さと子	321	107.0	90	411	120	5	3	2	30	
18位	川村 由江	303	101.0	105	408	108	5	5	4	35	
19位	五十畑芳江	303	101.0	105	408	118	3	4	1	35	当日賞
20位	仲西 徹	347	115.7	60	407	142	5	6	2	20	20位
21位	勝俣 佳忠	343	114.3	60	403	130	9	4	2	20	
22位	石田順之助	340	113.3	60	400	134	6	4	1	20	
23位	花川 常美	349	116.3	45	394	124	5	8	0	15	
24位	太田 哲次	349	116.3	45	394	123	3	10	0	15	
25位	石川 哲彌	362	120.7	☆30	392	131	6	6	0	☆10	25位
26位	高村 義明	331	110.3	60	391	115	5	4	0	20	
27位	小川 和之	331	110.3	60	391	113	5	4	0	20	
28位	飛弾野真由美	299	99.7	90	389	111	4	6	4	30	H28賞
29位	横山 紀子	281	93.7	105	386	99	1	5	1	35	
30位	大網 公雄	350	116.7	30	380	138	5	8	0	15	30位
31位	栗田 直人	314	104.7	45	359	123	4	4	1	15	
32位	和田 憲三	300	100.0	45	345	105	3	5	3	15	BB賞
33位	鈴木 政美	258	86	75	333	105	2	3	6	30	

- HC欄で☆印はマイボールHCとして1G当り10を差引済み ● 次回HC(1G)欄の赤字は変更後を示す
- トータル欄で同スコアの場合は①H/C順 ②H/Cも同じなら年齢順で順位を決めています。



# 2016年度 競技及び表彰規定

## 関東大和ハウスOB・OG会ボウリング部会

- 期 間** 2016年1月～11月（年6回奇数月の第2または他の火曜日に開催する）  
本年度は①1月19日②3月8日③5月10日④7月12日⑤9月13日⑥11月8日
- 時 間** 午後2時スタート（集合時間は30分前）※例会場の予約状況により変更する場合がある
- 会 場** 品川プリンスホテルボウリングセンター（または近隣のボウリング場）  
東京都港区高輪4-10-30（アネックスタワー1階） 電話 03-3440-1116
- ゲーム代** 4ゲーム十貸し靴代はサービスチケット料金を適用した1,800円を各自負担とする  
※ 但し、ボウリング場側において料金改定が行われた場合はこれに準じる
- 会 費** 表彰規定に定める各賞の賞金及び事務諸経費、ボウリング場スタッフへの贈答品代（中元、歳暮）に充てるため、年度中の初参加時に年会費として3,000円を徴収する。但し、今年度新規入部者については、残り試合数に500円を乗じた金額を徴収する。  
なお、会費の精算は単年度方式にて行なう（但し、不足を生じた場合、臨時会費を徴収することがある）
- 競技方法** 1) アメリカン方式（2レーン交互投球）で4ゲームプレーし、うち上位スコア3ゲームを記録スコアとして集計する。但し体調により3ゲームプレーでの集計も可とする  
2) H/Cは当面の間、別表「ハンデキャップの決め方」により男女性別と年齢により決定する  
なお、1～3位入賞者に対してはH/Cの3割、2割、1割（四捨五入）をさらにカットし次回ゲームに反映させる  
但し、カットしたH/Cは年度ごとに振り戻し、次年度初回からは従来の性別、年齢別によるH/Cにてプレーする  
なおマイボール使用者は1ゲームにつきH/C10をカットする  
3) 同スコアの場合はH/Cの少ない方を、さらに同スコアの場合は高年齢順で上位とする
- 表彰規定** 下記の各賞を設けるが表彰は年度毎に集計し、翌年度第1回（1月）の例会後に懇親会を開催し、その場において発表・授与する
- 1) 参加賞 参加した者に付与する。但しプレーをせず観戦のみの場合も可とする
  - 2) 皆勤賞 年度全6回参加者（観戦参加を含む）に付与する
  - 3) 順位賞 各回の1～5位に付与するほか、必要に応じて飛賞を設けることも出来ることとする
  - 4) ハイアベレージ賞 スクラッチの部とH/C込みの部各々上位5名に付与する
  - 5) ハイシリーズ賞 スクラッチの部とH/C込みの部各々上位5名に付与する
  - 6) ハイゲーム賞 年間で上位5名に付与する
  - 7) アベレージアップ賞 アベレージが前年より上回った者に付与する
  - 8) ストライク賞 年間でストライクを出した数を合計し上位5名に付与する
  - 9) スペア賞 年間でスペアを出した数を合計し上位5名に付与する
  - 10) ガター賞 年間でガターを出した数を合計し上位3名に付与する
  - 11) 200UP賞 男子は1ゲームにつき200点以上、女子は180点以上のスコアを出した時、各ゲームに対して付与する
- \*上記の表彰項目をポイント計算により賞金金額に換算されるが、年度によって会費の積立金額が異なるため、配分ポイントが異なることや表彰対象人数が増減することがある
- そ の 他** 休部扱い 一年間に一度も例会に参加されなかった場合は次年度以降休部扱いとする

以上

改定日 平成28年1月19日（初回制定平成22年1月19日）

※赤色文字は今回改定および修正、加筆をした箇所を示す